



Cisco製VPN製品の脆弱性対策について

連続して脆弱性に関するお知らせばかりとなりますが、Cisco製VPN装置（Cisco Small Business RVシリーズルータ）について、重大な脆弱性が見つかりました。今後被害が拡大するおそれがあるため、至急、対策を実施してください。

Q：VPNとは？

VPNとは、Virtual Private Networkのことで、インターネット上に作る仮想専用線のことです。VPNによって専用の通信経路を確保することで、物理的な専用回線を引くよりもコストを抑えつつ、共通回線を使うよりも安全に通信することができます。

Q:今回の脆弱性の危険性は？

公開された脆弱性には、共通脆弱性評価システム(CVSS)で最大レベルとなる10.0のものも存在します。

Q:この脆弱性で何が起こるの？

脆弱性を悪用することで、外部から認証なしでアクセスし、管理者権限の取得や任意のコード実行が可能となります。

Q:我が社も使っている？

影響を受ける製品は、

Cisco Small Business RV160、RV260、RV340、
RV345シリーズルータ

です。

Q:対策は？

これらの脆弱性に対処するための回避措置はないため、開発元やセキュリティ機関からの注意喚起等を参考として、早急に修正プログラムの適用等の対策を行ってください。

長崎県警察本部サイバー犯罪対策課
095-820-0110 (3451・3452)
メールアドレス e103107@police.pref.nagasaki.jp

サイバー犯罪対策課
公式LINEアカウントで
情報配信中！
友だち登録をお願いします！

@387ojopi

